

春号

福祉

FUKUSHI

あさくち

ASAKUCHI

2012年5月

第22号

お社協だより

社会福祉法人 浅口市社会福祉協議会

- 本 所 浅口市鶴方町鶴方73 TEL 0865-44-7744
- 金光支所 浅口市金光町占見新田751 TEL 0865-42-7308
- 寄島支所 浅口市寄島町16010 TEL 0865-54-3317
- カニ丸の家 浅口市寄島町16089-17 TEL 0865-54-3113

www.fukushioakayama.or.jp/Asakuchi/



3. 11 を忘れない !!

『東日本大震災 チャリティーバザー』 が盛大に

— まだ私たちには
できることがある —

収益 203,950円 すべて被災地へ

(P.12 関連記事)

品物別に会場をわけていたので、わかりやすく、また格安な値段で良い買い物が出来ました。
バンダナをしたスタッフの方の案内等とても良かった。
当日の会場の様子を見て、準備など大変だったうとご苦労をされた様子が見えました。
(Tさん)



初めてのことで値付けなど大変なこともありましたが、ボランティアみんなが何か出来ることをとの同じ思いで手を取り協力してこのバザーが行われ、ボランティア同士の新しい絆が生まれたと思います。
(Oさん)



まだ、私たちに出来ることがある——
2月28日、浅口市内で活動しているボランティア会員(30団体 500余人)が協力して、復興へと歩みだした東日本に向けて、「東日本大震災チャリティーバザー」を開催しました。会場は、約400人の来場者で大盛況となりました。
物資の提供にご協力いただきました皆様、お買い上げいただいた皆様のご協力、本当にありがとうございました。

もくじ

CONTENTS



東日本大震災

チャリティーバザー 報告

福祉委員改選

浅口市社協のしごと

認知症サポーター

映画「フラガール」の感想

がんばろうTOHOKU

募金額 報告

災害ボランティア

入門講座 募集

16

14

10

09

06

04

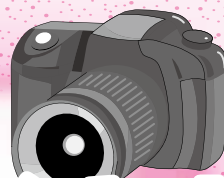
02



介護者の会 調理教室

3月23日

社協 カメラルポ



メニュー：ねぎ塩豚丼、
豆乳クラムチャウダーなど

だれでも参加できる歌の会です。奇数
月の第三日曜の午後開催



うたぶらさ

3月18日



子育てサロン 同窓会

3月29日

寄島で平成15年以来行われている子育てサロンの同窓会が行われました。

表紙の ことば

「たんぽぽまつり」は福祉向上と交流を目的に平成10年から毎年この時期に行われています。

表紙の写真は、金光学園音楽部吹奏楽団の演奏で模擬店会場が盛り上がっているところです。

障がい者が区別・差別されて生きるのではなく、人間として、一般の社会・経済生活や文化的活動のなにも普通に参加するための機会を拡大させ、障がいの有無にかかわらず、人間が平等に権利と義務を担って生きようとする対等の生活原理である。



Keyword キーワード

「ノーマライゼーション」





福祉情報がいっぱい掲示板

福祉委員をよろしく

地域の福祉のパートナーとして 社協会長が233人を委嘱

福祉委員の主な業務

- 独居高齢者等の見守り声掛け
- 掲示板へ情報誌の掲示
- 「ふれあいサロン」「いのちのバトン」への協力
- 民生委員等との連携

金光

八重 下竹 上竹

大橋 西山 重近 中野 大西 末吉 藤澤 坂口 金辺 原田 高畑 尾崎 櫛田
恭子 悦子 妙子 伯江 美智子 絹子 祥子 栄代美 洋子 隆志 綾子 慧子 節子

道木

福永

駅胡麻屋

占見

地頭下

佐方

鍋谷 濱子 白神 友子 久戸 瀬晴子 白神 早苗 大坪 ムツ子 山下 恵子 赤澤 久子 岡田 清子 藤岡 世志子 松枝 初枝 水井 三重子 森田 英子 小橋 小夜子 小林 彬二 黒田 晋司 赤澤 佳子 赤澤 一夫 大橋 浩治 毛利 敏夫 仲井 一美 坂本 俊之 逸見 幹夫 香取 良勝 新田 忠義 妹尾 彩子 塚村 多加子 唐川 恵子 国本 奎子 松本 市子 本塚 清江 藤澤 美保子 弓削 光子

須恵

大谷西

大谷東

鴨方

鴨方

弓削 隆江 藤澤 敏子 太田 弘子 井上 光枝 友田 整二 吉田 寛子 森谷 寿美子 孤口 篤子 岡田 洋一 藤沢 吉男 定金 利正 高田 和子 藤井 章輔 藤岡 京子 西澤 心子 井上 良子 久保田 庸子 山本 桂子 大徳 芳美 山田 道子 遠藤 敬子 岡本 幸子 河手 暉子 沖 清子 久本 浩司

益坂・地頭上

本庄

小坂東

奥島 諄祐 山本 雅夫 坂本 信行 青木 秀夫 藤井 美貴代 小川 雅義 小谷 賢久 札場 鈞 勝田 廣子 黒住 久美子 安田 綾子 平松 義朗 仁科 久枝 田辺 房代 勝田 洋子 柚木 守 佐藤 邦典 谷原 定子 藤井 恵子 井上 正治 田口 千恵子 岩井 寿子 筒井 潔成 垣内 誠治 羽川 純一 中元 道子 藤原 照子 筒井 初子 吉田 敬子 原 政枝 横山 利子 山本 照子

六条院西

深
田

小坂西



四条原

六条院中
・東部

中安倉

東安倉

寄島

鳩ヶ丘

みどりヶ丘

駅前団地

六条院東

岡城 桂子
古川 加代子
金井 正
山下 知香恵
森川 麻子
中藤 正生
藤九 孝子
酒井 智子
樋口 恵子
三宅 朋子
浜 正己
長谷川 清美
佐野 友則
畠中 セツ子
村上 信子
坂崎 ヒロ子
松永 美栄子
横溝 力ヨコ
浜 国江
山下 俊枝
川崎 昭子
笠原 美佐枝
岡田 克子
石川 美婦
遠藤 泰子
岡辺 敬子
岡辺 恵子
田中 信子
田中美智恵
道広 郁子

西安倉	道広	三宅	道広	三宅	高淵	中浜	村上	黒川	今城	頃末	小川	大室	坂本	小田上	高藤	高藤	道広	岡城恵津子	坂本登志子	笠原小夜子	松田	鎌田	江田美佐子	原田	大島	大嶋	原田	荒川	曾根高京子	大室	国本	三宅
新開	純子	清江	信行	章子	正人	陽子	昭子	京子	泉	昭	眞広	進	信子	剛	和子	真弓	愛子	津子	志子	夜子	文子	博子	佐子	征和	洋子	かすみ	利江	照子	高京子	加恵	静	純子

名 称	人数	1人当たりの 世 帯 数	設置年月	掲示板数
金光 いきいき金光サポーター	70	61	H20年10月	160カ所
鴨方 ハートフル福祉委員	114	61	H14年4月	195カ所
寄島 はまかぜサポーター	49	50	H20年4月	70カ所

柴新三
木開郎

齊藤	道広	秋田	秋田	小林	植岡	岡田
啓子	洋子	玉子	千春	幸一	千恵美	賢己

平成24年度

浅口市社協のしごと 事業方針

浅口市社会福祉協議会は地域福祉を推進する団体として、今後とも地域の皆様のご理解とご協力によりまして「やさしく、安心して暮らせる」まちづくりを押しすすめてまいります。



予算を審議する評議員会

① 社協組織の充実・基盤強化

- ・地区社協の設立と運営支援
- ・福祉委員活動の活性化
- ・住民会員制への加入促進
- ・広報誌・ホームページによる情報発信
- ・地域福祉座談会の開催

② 各種福祉団体との連携事業

- ・災害ボランティアセンターの運営
- ・各種団体との意見交換会の実施
- ・民生児童委員会、老人クラブ、遺族会、婦人会、当事者組織等との連携
- ・行政・保健・医療・福祉関係団体との連携

③ 高齢者福祉活動の推進

- ・ふれあいいきいきサロン活動支援
- ・いのちのバトン事業
- ・蒲団丸洗い事業
- ・独居等高齢者見守り事業
- ・虚弱高齢者等配食活動支援
- ・認知症徘徊GPS利用支援
- ・高齢者支え合い事業におけるサポーター活動支援

④ 児童福祉活動の支援

- ・子育てサロン活動支援
- ・おもちゃ病院
- ・母子父子世帯応援事業
- ・児童生徒見守り活動支援

⑤ 障がい者福祉活動の支援

- ・各種障がい者施設利用者の交流活動支援
- ・各種障がい者組織支援
- ・扶養共済制度への助成
- ・障がい者サロンの運営

⑥ ボランティア活動事業の推進

- ・各種ボランティア養成講座の開催
- ・児童生徒のボランティア普及
- ・各種ボランティア団体の相互交流と連携行事開催
- ・ボランティア連協との連携

⑦ 一般社会福祉活動の推進

- ・福祉用具貸出事業
- ・福祉車両貸出事業
- ・高額療養費貸付事業
- ・なんでも相談事業
- ・福祉事務所・ハローワークとの連携による低所得者福祉対策
- ・日常生活自立支援（権利擁護）

⑧ その他

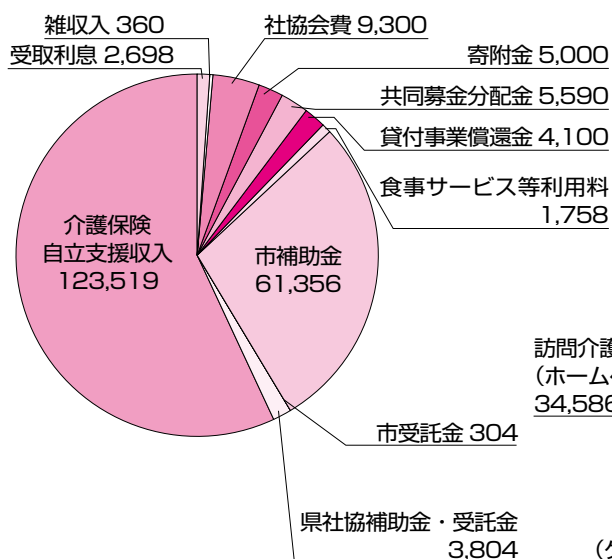
- 事業
 - ・共同募金会浅口支部事業
 - ・日本赤十字社浅口支会事業
- ・介護保険、自立支援事業（居宅介護支援、訪問介護、通所介護、福祉用具貸与）



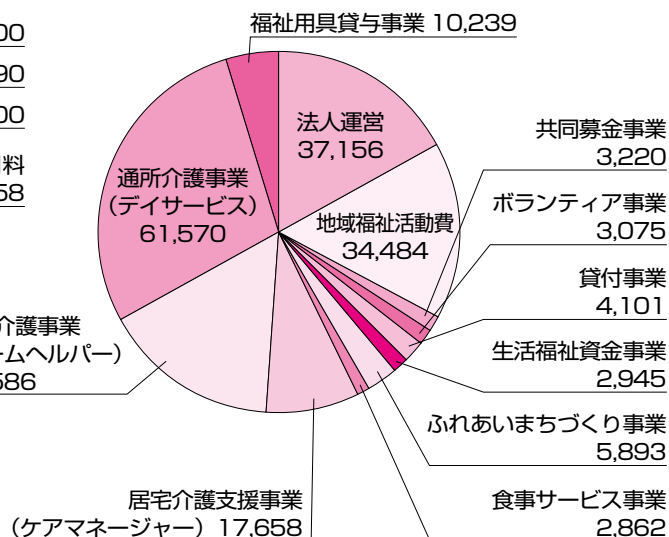
小中学校で好評、出前福祉講座

予算

収入 (総額 217,789 千円)



支出 (総額 217,789 千円)



地域福祉推進事業収支予算

収入 (千円)		支出 (千円)	
社 協 会 費 金	14,300	人 件 費	49,044
市 県 補 助 金	65,160	事 務 費	12,630
共 同 募 金 分 配 金	5,590	事 業 費	26,891
貸 付 事 業 償 還 金	4,100	貸 付 金	4,100
食事サービス等利用料収入	1,758	団 体 催 事 金	1,070
受 取 利 息 入	2,827		
計	93,735	計	93,735

介護保険、障害者自立支援事業収支予算

収入 (千円)		支出 (千円)	
デ イ サ ー ビ ス 事 業	57,400	人 件 費	105,167
ホ ー ム ヘ ル パ ー 事 業	39,459	事 務 費	9,822
ケ ア マ ネ ー ジ ャ ー 事 業	20,410	事 業 費	9,065
福 祉 用 具 貸 与 事 業	4,401	予 備 費	0
障 害 者 自 立 支 援 事 業	2,080		
市 受 託 事 業	304		
計	124,054	計	124,054



夏の朝の風物詩、ラジオ体操



「いのちのボタン」市内に2,500本



お達者さん

川手 誠さん (81歳)
金光町 (上竹)

少年期の“つらい戦争体験の思い出

忘れられない大東亜戦争が5年生の時、12月8日に始まりましたが食べる食糧もなくて大変だった。米の供出の代替えにイモ、大豆、小麦等を作って父親が病弱だったんで学校から帰ったら肩に担いで運び出したり、母親と共に家の手伝いをよくしたもんだった。ある日、じゃがいもを母親と一緒に掘っていたら、山の南ひらの水島方面が空襲をうけ黒煙をあげている有様や、実際B29が編成を組んでこちらにも襲ってきたんで思わず柿木に隠れた日のこと等、当時の怖い思い出が未だに記憶に生々しく残っている。戦争はほんとうに怖いもの、決してするものじゃない。あってはならないものをつくづくと思っている。

果物ひとすじの人生は

子供の扱いと同じように桃の木の栽培にあたっています。毎日、樹の表情を見ること！そして桃の樹と話をすることに尽きます。日焼して水を欲しがっているなどか…。樹の下にじっと座って一日ぼんやり過ごすこともあります。岡山の桃と言ったらやはり“晴れの国岡山”ですなあ。日本一であると痛感しています。田んぼの中、15アール程を果樹栽培にしていますが、植え始められたのは約50年前からですが、定年後に本格的に取り組み出しました。元々の仕事が果樹共選場で町の検査員をしていましたが後に、ある人の勧めで果物の進物店に務めることとなり、結局30年もの間そこで働くこととなりました。誠に果物との縁は深いものがあります。

12月の剪定、2月頃から摘蕾、そして4月

花が咲くと受粉作業等に入りますが、家内のお蔭でここまでやってこれました。一人ではとてもできませんなあ！一番の喜びは、やはり7～8月の収穫期。個人のお客さんからも依頼があって送らせてもらうんですが、その時「美味しかった」と言われるのがこの上ない幸せな嬉しい時で、尚一層、この仕事に頑張ろうと励みができます。

好きなこと・趣味

やはり、桃を作ることですかなあ。1日の中、半日以上は畑に出とります。それから私も家内も旅行が好きじゃから年2回、4月と10月頃に出かけます。これまでにほぼ全国各地に、そして海外旅行にも行きましたが、一昨年あたりからツアーのように慌ただしくなく自由がきくので、ゆっくりと自家用車でドライブに出かけることにしています。

お元気の秘密

ふれあいサロンや老人クラブの行事にはほとんど出て、皆さんと楽しいお話をするように努めとります。また、冬であっても用事があるなしにかかわらず、私の果樹園まで毎日欠かさず歩いて行くんです。歩数にして一千歩余り、往復の距離は1km弱ぐらいかなあ、坂道を上り下りしながら畑の方も回ったりします。花の咲く頃などはきれいですし鳥の囀りなども聞きながらゆったりとした気持ちで歩きます。目的地に着くと、作業小屋の椅子に座って携帯ラジオを聴いたりして世の中のことを知るように心がけとります。

広告

小規模多機能ケアホーム サービス付き高齢者向け住宅

ケアビレッジ やすらぎ

登録者・入居者
・職員募集中



これまでの暮らしを支える
「地域密着ケア」の切り札です!!

- ・小規模多機能ケアホームは25名の登録制で、「通い」「泊り」「訪問」などのサービスがご利用できます。
- ・サービス付き高齢者向け住宅は全室個室の13戸で、食事・掃除・洗濯などのサービス付きで安心して生活ができます。

【お問い合わせ先】

☎ 0865-44-7800

浅口市鴨方町深田513-1

事業母体

有限会社 ヘルヴィ

倉敷市東塚7-4-22

認知症サポーター6000人をめざして

認知症への正しい理解を広めるために



○認知症サポーターって

「なにか」特別なことをする人ではありません

認知症は誰にも起こりうる脳の病気で、85歳以上の4人に1人が認知症といわれ、今後ますます増えることが予想されています。

一方で、間違った認識や偏見により本人や家族が苦しんでいることも少なくありません。認知症を正しく理解することで、ご本人や家族が穏やかに暮らしていけるように地域で温かく見守る「応援者」が『認知症サポーター』です。

○サポーターになるには

認知症を正しく理解するために「認知症サポーター養成講座」を受講します。受講した方全員がサポーターになれるま



認知症サポーター受講者のしるし「オレンジリング」

す。サポーターにはその印としてオレンジリングを差し上げています。

○あなたも「認知症サポーター」になりませんか？

地域や団体の集会、会社の研修、仲間の集まりにキャラバンメイトがおじやまします。

○認知症キャラバンメイトの活動

養成講座で認知症の正しい理解と対応を伝えるのが「キャラバンメイト」です。

講座では、認知症を知るための講話、寸劇、朗読と認知症予防の脳トレなどを行っています。特に寸劇では、認知症の人への好ましい対応と間違った対応を比べられるように同じ場面の中で分かりやすく紹介しています。

また、小学生には認知症を分かりやすく説明するため紙芝居を取り入れています。



キャラバンメイト 大熱演の寸劇「ご飯まだ？」

【浅口市内のサポーター数】

4、212人（H24年3月末現在）市民、介護保険事業所職員、金融機関職員、市内の小中学生など

【キャラバンメイトメンバー】

市役所職員・社協職員、ケアマネジャー、介護施設職員、民生委員、ボランティアなど

現在市内で72人が活動

【お問合せ】

浅口市地域包括支援センター
電話・44-7388

それゆけ！ ボランティア

陶芸ボランティアの巻



陶芸ボランティアでは、市内のサロン等から依頼を受けて、葉っぱや空き缶を使って、自分だけの手作りの花入れやお皿等作品作りのお手伝いをしています。

“まだ土に触れたことのない貴方…”自分だけの世界にたった一つの手作り作品を私達と一緒に作陶してみませんか？ いつでも声をかけてください。

福祉あさくち映画会

「フラガール」

感想文が届きました



募金箱 155,522円

「東日本大震災ふくしまこども寄付金」等に送金しました。

(P.12 関連記事)

あらすじ

昭和40年、福島県いわき市の炭鉱町。石炭から石油へとエネルギー革命が押し寄せ、炭鉱は閉山が相次いでいる。この危機を救うために炭鉱会社が構想したのが、「北国をハワイに変えよう」という起死回生のプロジェクトだった。目玉となるのはフラダンスショー。誰も見たことのなかったフラダンスを炭鉱娘に教えるため、東京からダンサーの平山まどかが教師としてやってきた。

しがらみを抱え、乗り気のしなかった平山は、生きるため懸命にダンスに励む少女たちの姿にいつしか忘れかけていた情熱を思い出してゆく。しかし肌を露出し腰蓑をつけた踊りなど恥とされた時代、世間の風当たりは厳しかった。果たして常夏の楽園は誕生するのか。

東日本大震災で映画の舞台となった「スパリゾートハワイヤンズ」も施設の大きな被害を受けながら、ダンサーが全国を巡回興行していました。震災後、フラガールの公演が約半年ぶりに再開し全国から注目を受けました。

炭鉱への思いに共感

フラガールの映画には特別の気持ちで見させていただきました。それは私の父も炭鉱離職者だからです。父の場合は、北九州の炭鉱に勤めていました。私は幼少のころ、九州を離れたのですが、「一山一家」の雰囲気は体が覚えていきます。

フラガールは、炭鉱会社の生き残りの極端な例だと思いますが、炭鉱閉山は大きな転換期だったとは思いますが。私の父も水島の工業地帯での再出発を選びました。

社会の変化に伴い、エネルギーも大きく変化しています。薪から石炭、石炭から石油、そして原子力。そしてその原子力も3・11で大きな転換期を迎えています。

映画は感激しました。特に父親の落盤事故の知らせの中、南海キャンディーズの静ちゃん扮するフラガールが、ステージに立つところでした。住民からは大きな非難を受けましたが、プロの厳しさとハワイアン

ズ成功への固い意志を感じました。

(鴨方町 Yさん)

私もフラダンス習った

先日フラガール大変なつかしく又興味深く拝見させていただきました。私も以前フラダンスを少しばかり習ったこともございました。あのようないハードな曲や振り付けではございませんが、当時を思い出してあれも習ったこれも習ったと思ひ出し楽しくなってきました。

今後は「続フラガール」をお願いしたいと思ひます。その後の復興と発展の様子、フラガールの活躍のようす等お願いしたいと思ひます。大変すばらしく感動致しました。ありがとうございました。

(寄島町 Mさん)

本当にいい映画でした

フラガール二月五日、友人三人と観賞させていただきました。やっぱり二〇〇七年日本アカデミー賞受賞

日常生活自立支援事業

ほっとあんしん

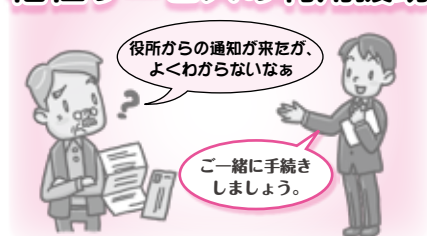


あなたのくらしをサポートします

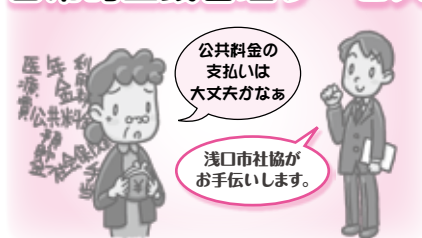
日常生活自立支援事業とは、在宅で生活されている、認知症や知的障がい、精神障がいなどで判断能力が不十分な方の福祉サービスの利用や日常的なお金の管理のお手伝いをするものです。

主なサービスの内容

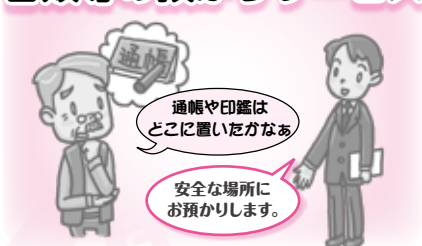
福祉サービスの利用援助



日常的金銭管理サービス



書類等の預かりサービス



ただあって見てたえが有りました。笑いあり涙あり、約二時間大変感動しました。

炭鉱は閉山の危機を救うために炭鉱会社が構想したのが北国をハワイに変えようと言うプロジェクトだった目玉となるのがフラダンスショー、私はこの時始めて知ったのですが、フラダンスの手ぶり身ぶりは「手話」だこの事、よく見れば「波」「風」「わたし」「あなた」などダンスひとつひとつに意味があ

ることがわかりました。手話は私には出来ませんがわかる様な気がしました。40年の時を超え語られる奇跡の実話との事感動有難うございました。この様なよい映画がありましたら是非観賞したいと思っています。有難うございました。出口に募金箱がありましたので、ふくしま子供寄付金少額ですがさせていただきます。有難うございました。

(鴨方町 Nさん)

福島に思いをはせ

震災後、彼女たちフラガールの舞踊団員が、活動拠点となっていたスパリゾート施設での公演の場を失いながらも全国を巡回して興行されました。私もニュース等たびたび見て彼女たちの強さに心を動かされました。踊る時の本当に楽しそうな笑顔、そしてきびきびとした動きは皆さんに元気と勇気を与えたと思います。今回映画を見る機会を得てより

身近にフラダンスの楽しさ、フラガールズの思いを感じることができました。

今後、関東方面に旅する時には新生スパリゾート施設へ足を運び本物のフラガールズの皆さんの公演をこの目で拝見したいと思います。

(鴨方町 Mさん)



浅 口 発 3.11を忘れない・浅口市社会福祉協議会

みんなで続ける息のながい支援

ー 今、浅口で私たちにできることを考えようー



募金総額 14,446,109円

H24年3月末現在

内 訳

一般募金 (本所支所で受け付けたもの)	13,496,726円
11日募金(5月～3月)	589,911円
映画「フラガール」の募金箱	155,522円
チャリティーバザー	203,950円



東日本大震災への支援は、地域・職場・あらゆる団体で行われました。浅口市社協では、ボランティア連絡協議会、老人クラブ、婦人協議会、愛育委員会、栄養委員会などの協力で毎月11日に街頭募金を続けて参りました。この11日募金も含めて、浅口市社協に寄せられた募金の集計を報告させていただきます。大きな額のお金が集まりました。募金は、日本赤十字社に送金しています。

(フラガール映画会の募金は福島県) 皆様へ感謝申し上げます。なお、募金期限が9月末まで延長されています。

福祉委員を二期しました。ふれ合いサロンや敬老会のお手伝いをし、勉強になり、元氣も、もらいました。感謝しています。

金光町 Kさん

クイズの答えを探すためには『福祉あさくち』を隅から隅まで声を出して読むようにしています。まもなく卒寿を迎える私にとって脳へのよき刺激剤です。

鴨方町 小田さん

“子育てを考える” 特集をじっくり読ませていただきました。私には、もうすぐ1歳になる子がいいますが、初めての子で分からないことが多いです。でも市の子育て相談や、のびっこを利用させていただいて、とても助かっています。

金光町 高橋さん



クイズの答えとともに「福祉あさくち」の感想をお寄せください

音訳・朗読
ボランティア

新人養成講座

参加
無料

音訳・朗読ボランティア「はるか会」では、新人養成講座を開きます。皆様のご参加をお待ちしています。

《場 所》健康福祉センター

《日 時》時間はいずれも

13:30～15:00

◆ 5月23日(水) ボランティア研修室

◆ 6月6日(水) //

◆ 6月20日(水) 多機能研修室

◆ 7月4日(水) ボランティア研修室

◆ 7月18日(水) //

《先着順》10名

《締 切》5月18日(金)

《申込先》

浅口市社会福祉協議会本・支所

手話奉仕員養成講座

(入門課程)

期 間 平成24年6月5日(火)～

平成24年10月16日(火)

全20回 10時～12時

会 場 浅口市健康福祉センター

3F 多機能研修室

定 員 25名

参加費 無料 (テキスト代は実費)

募集期間 5月7日(月)～5月25日(金)

対象者 浅口市内に在住・在勤の方、原則20回とおして受講できる方

申込み 浅口市社会福祉協議会 本所

(☎ 44-7744 / FAX 44-1113)

“障害者扶養共済制度”をご存知ですか？

障がいのある方を扶養している保護者が、自らの生存中に毎月一定の掛金を納めることにより、保護者に万一（死亡・重度障害）のことがあったとき、障がいのある方に終身一定額の年金を支給する制度です。この制度は、昭和45年に発足し、その後約40年を経過しましたが、この間約20万8千人の保護者の方々が加入され、また約4万8千人の障がいのある方々に約1,861億円の年金を支払い、生活の大きな支えになっています。

1. 保護者の要件

障がいのある方を現に扶養している保護者であって、次のすべての要件を満たしている方です。

- (1) 岡山県に住所があること。
- (2) 加入時の年度の4月1日時点の年齢が満65歳未満であること。
- (3) 特別の疾病又は障がいがなく、生命保険契約の対象となる健康状態であること。健康状態等によっては、この制度にご加入いただけない場合があります。
- (4) 障がいのある方1人に対して、加入できる保護者は1人であること。

2. 障がいのある方の範囲

次のいずれかに該当する障がいのある方で、将来独立自活することが困難であると認められる方です。

- (1) 知的障がい者
- (2) 身体障がい者手帳を所持し、その障がいが一級から三級までに該当する障がい
- (3) 精神または身体に永続的な障がいのある方（精神病、脳性麻痺、進行性筋萎縮症、自閉症、血友病など）で、その障がいの程度が(1)または(2)の者と同程度と認められる方

— 地区社協設立のお願い —

●地区社協の役割のポイント！

①地域の福祉課題を発見し共有する。

例：一人暮らし高齢者のAさんが最近認知症になってよく出かけていなくなるのでみんなで気をつけよう！など地区社協で話し合う



②福祉課題の解決に向け行動する。

例：Aさんを出来るだけ多くの目で見守ろう！月曜はお隣さんが声掛け、火曜は民生委員さんが声掛け、水曜は福祉委員さんが声掛け…など。



③専門機関との連携・制度を利用する。

例：Aさんに見守りも兼ねて給食サービスの利用を勧める、地域のふれあいサロンにお誘いするなど。

●地区社協のかたち

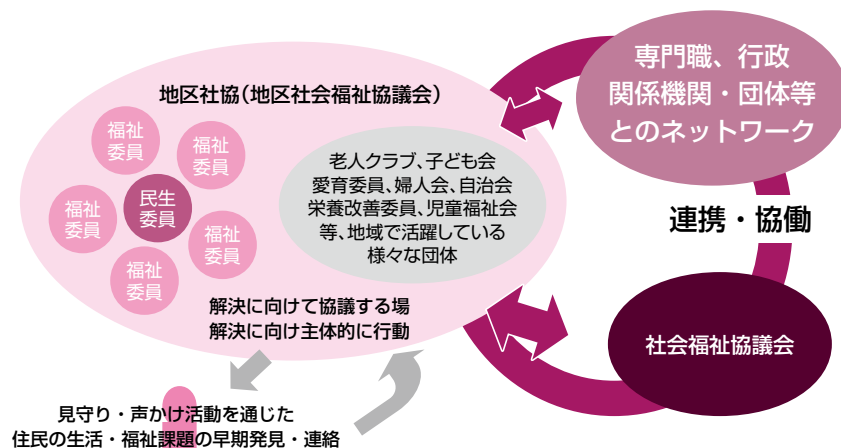
地区社協は地域の自治会・民生委員・福祉委員・愛育委員・老人クラブなどなど様々な人が参加して作ります。

全国的には小学校区単位で一つの地区社協を構成することが多いですが、浅口市においてはもう少し小さい範囲での地区社協を設立しています。

地域には、様々な関係機関が参画した組織がありますので、その中に、福祉部会という形で位置づけられているケースもあります。

重要な[図]、地域の生活・福祉課題の解決に向けて、協議できる場を設け、解決に向けて協議されることです。

浅口市社会福祉協議会ではこれからも市内の各域で地区社協を設立していく予定です。地区社協の設立にご協力ください。



税額控除できます

平成23年度の税制改正により、社会福祉協議会に対する寄附について、年間合計額が2,000円を超えた額が所得税額控除及び個人住民税の所得割控除を受けることができます。



広告

天満屋 浅口のパソコン教室
ハピータウン2F

中高年・超初心者の方に とってもわかりやすいパソコン教室です!!

無料体験実施中!
お気軽にお電話ください!

この広告見た方だけの ………

特典 入会金が半額!!

通常 ¥10,000 → **¥5,000**

(5/31まで)

今すぐ始めて PCらいふパソコンスクール
浅口校 (0865) 44-3131

おすすめコース

60歳以上の方限定

シニアコース

1ヶ月6回 8,400円

30・40・50代の方限定

スキルアップコース

1ヶ月6回 9,800円

他にも通常コースもあります

篤志御礼

(平成24年3月31日まで)
ご寄付ありがとうございました。
地域福祉事業に有意義に使用させていただきます。

金光町

- 逸見 陽子さん(上竹)より
亡夫 勝さんの香典返し
- 久戸瀬圭吾さん(占見新田)より
亡母 イクエさんの香典返し
- 定金 眞一さん(須恵)より
亡母 久代さんの香典返し
- 木科 雅也さん(下竹)より
亡父 俊章さんの香典返し
- 田村 伯士さん(地頭下)より
亡母 幸恵さんの香典返し
- 中務 裕さん(占見新田)より
亡父 元一さんの香典返し
- 西井 稔郎さん(佐方)より
亡子 浩二さんの香典返し
- 原田 隆嘉さん(下竹)より
亡母 千鶴さんの香典返し
- 中野 伯江さん(八重)より
亡夫 博さんの香典返し
- 唐川 昇さん(占見)より
亡父 俊治さんの香典返し
- 坪井 正雄さん(大谷)より
亡父 巖さんの香典返し

鴨方町

- 平井 新次さん(八重)より
亡母 光子さんの香典返し
- 大野 義堅さん(占見新田)より
亡母 多々野静恵さんの香典返し
- 間田 正明さん(下竹)より
亡母 美智子さんの香典返し
- 高橋 秀清さん(地頭下)より
亡父 昌一郎さんの香典返し
- 須恵広サロン代表 徳田淳平さんより
一般寄付
- 金光町文化協会より
生涯学習発表会に於
チャリティバザー売上の一部
- 工藤 義正(占見新田)より
篤志寄付として
- 坂本 寛さん(小坂東)より
亡母 環さんの香典返し
- 吉川 典文さん(深田)より
亡母 節子さんの香典返し
- 石井 敏広さん(小坂西)より
亡母 民子さんの香典返し
- 清水 友喜さん(六条院中)より
亡父 宏さんの香典返し
- 徳永 利明さん(鴨方)より
亡妻 好子さんの香典返し
- 浦上紀美江さん(本庄)より
亡夫 正己さんの香典返し
- 横山 昌司さん(鴨方)より
亡妻 秀子さんの香典返し

- 石部 実さん(益坂)より
亡母 橋本克恵さんの偲び草
- 瀬嶋 隆さん(小坂東)より
亡姉 フキ子さん
の香典返し
- 荒川 邦雄さん(鴨方)より
亡母 時子さんの香典返し
- 栗山 才八さん(六条院中)より
亡母 幸子さんの香典返し
- 羽川 均さん(本庄)より
亡母 清嘉さんの香典返し
- 亀山 雅祥さん(益坂)より
亡母 義子さんの香典返し
- 勝田 毅さん(地頭上)より
亡弟 節夫さんの香典返し
- 小島 良一さん(みどりヶ丘)より
亡父 佐藤司さんの香典返し
- 友宗 信子さん(本庄)より
亡母 カフルさんの満中陰志
- 細川 美洋さん(六条院中)より
亡父 浅原徹さんの香典返し
- 小谷 賢久さん(鴨方)より
亡妻 和江さんの偲び草
- 今井 義治さん(小坂西)より
亡父 百孝さんの香典返し
- 瀬良田幸夫さん(深田)より
亡父 数尾さん
の香典返し
- 阿部山東町内会より
一般寄付として
- 郵便局前町内会より

寄島町

- 一般寄付として
- 大組町内会より
一般寄付として
- 中四東町内会より
一般寄付として
- 浅口市歌謡連盟より
浅口市歌謡連盟歌謡祭時の寄付として
- 岡田 賢己さん(中新開)より
亡妻 百合子さんの香典返し
- 應本 千恵さん(東安倉)より
亡母 た江子さんの満中陰志
- 鈴木 正矩さん(青佐)より
亡母 百合子さんの香典返し
- 姫井 一太さん(大浦)より
亡父 丈夫さんの香典返し
- 応本 圭司さん(東安倉)より
亡妻 和美さんの香典返し
- 福嶋 啓祐さん(中安倉)より
亡母 藤井邦江さんの満中陰志
- 道広 泰寿さん(東安倉)より
亡母 孝子さんの香典返し
- 田中 幸子さん(中安倉)より
亡義父 正臣さんの香典返し
- 岸本 武志さん(国頭)より
亡妻 成津江さんの香典返し
- 村上 逸子さん(早崎)より
亡夫 功さんの満中陰志

災害ボランティア入門講座

東日本大震災における被災地の社会福祉協議会の活動を教訓として、浅口市地域防災計画に基づき、災害ボランティアセンターの体制を平時から立ち上げておく必要があります。

つきましては、災害（減災）への周知啓発と災害ボランティアセンターへの住民参加を目的として、下記により「災害ボランティア入門講座」を実施いたします。

日時 1日目 6月19日（火）

2日目 7月5日（木）

※両日とも10時～16時

場所 ふれあい交流館サンパレア（寄島）多目的室

内容 1日目 「災害に対する備えと地域の役割」など
「被災地に学ぶ災害ボランティア」など

2日目 今から備える災害ボランティアセンター

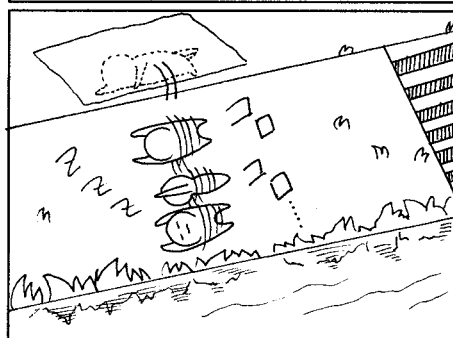
参加費 無料

福あさ

提供：鴨方高校まんが愛好会
画：P.N.江

4コマ劇場

「お花見」



ふれあいお弁当いかがですか？

独居高齢者、高齢者世帯の安否確認をかねて、ボランティアにより季節感のある食材で手作りお弁当をご自宅まで届けます。

対象者：70歳以上の独居

75歳以上の高齢者世帯

料金：1食 300円

回数等：金光 月1回第3木曜日の夕食として

鴨方 月2回第2・4水曜日の昼食として

寄島 月2回実施日は地区による（夏季は休み）

調理・配食のボランティアを募集中

申し込みお問い合わせは・・・お近くの社会福祉協議会本所支所へ



探して並べろ

今号の紙面に□で文字をかこんだ箇所が8か所あります。この8文字をならべかえて、言葉をつくらせて下さい。

◆ヒント

立春を起算日としています。
唱歌「茶摘み」で有名です。

◆締め切り

6月30日（土）もものせつく
消印有効
でした。

応募方法

官製ハガキに住所、氏名、答えと「福祉あさくち」の感想を必ずお書きの上、
〒719-0243 鴨方町鴨方73番地
浅口市社会福祉協議会まで。
正解者の中から抽選で20名に記念品贈呈。

『福祉あさくち』はボランティアグループ「鴨方はるか会」のご協力により、目が不自由な方のために音訳をしています。
詳しくは社会福祉協議会へ。